

2016年10月31日 実施

テレビ塔下公衆トイレ トイレ定期点検業務報告書

業務概要

● 業務日時 2016 年 10 月 31 日 (月曜日)

● 点検作業員 若杉重郎

● 診断場所 名古屋市中区錦三丁目46番
テレビ塔下公衆便所

- 診断・作業内容
- ① 検知管によるアンモニア濃度測定
 - ② トイレのお医者さんによる五感調査
 - ③ 目視・嗅覚によるトイレ設備不具合の確認
 - ④ メンテナンス(フォローアップ清掃)
 - ⑤ 日常清掃作業員への清掃レクチャー

評価 ○:問題なし、△:対応済み、×:改善が必要

	臭気・汚れ		設備機器		アンモニア濃度及び測定箇所		その他
	評価	内容	評価	内容	濃度	箇所	
男子	×	フォローアップ清掃	○		0.0 ppm	小便器	△
女子	×	フォローアップ清掃	○		0.0 ppm	大便器 床接合部	△
多目的	×	フォローアップ清掃	○		0.0 ppm	洋便器 床接合部	△

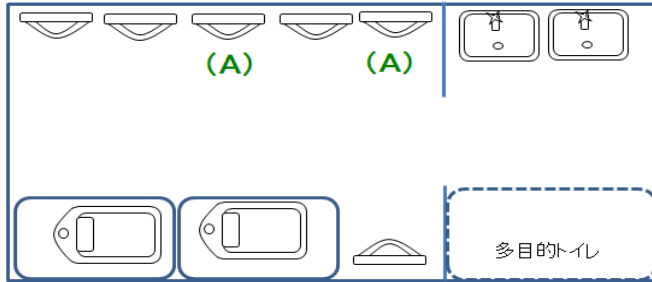
<コメント>

今回の定期点検清掃業務は、前日が週末で多くのイベントが行われた現場であった。トイレの状態を見極めるため通常の日常清掃前に点検を実施しました。週末でイベントが重なったこともありゴミは散乱し便器は汚れ放題で最悪の状態でした。午前7時30分頃、日常清掃員が作業をしに来た。前回と同じ作業員であったため日常清掃レクチャーの効果も見なかった。アンモニア濃度を測定したが全ての箇所0ppm、汚れの状態は小便器のリム(内側)に尿石がかなり多く付着している状態であった。設備機器は全ての箇所異常・故障はありませんでした。日常清掃の時間が20分～30分であるため、今回のような状況において、完全に汚れを解消させるには時間不足もあり多くの点において改善が必要とされる。

詳細報告

○男子トイレ

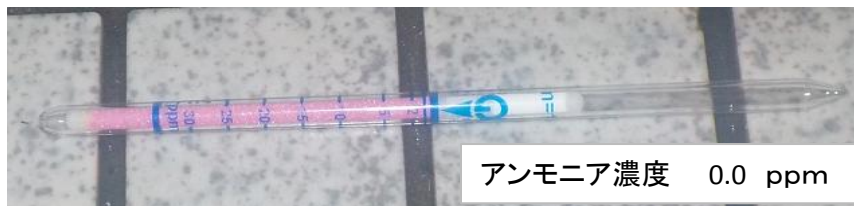
◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所



測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
小便器周りム部	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)
小便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)



【アンモニア濃度と臭気強度との関係】

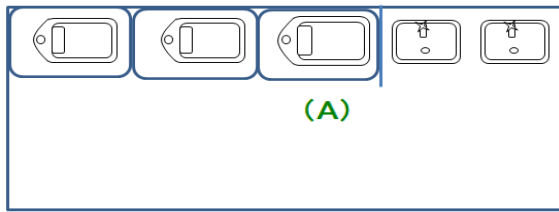
0.0ppm	無臭(アンモニア無感知)	臭気強度 0
~0.1ppm	やっと感知できるニオイ	臭気強度 1
~0.6ppm	何のニオイかが分かるニオイ	臭気強度 2
~2.0ppm	楽に感知できるニオイ	臭気強度 3
~10.0ppm	強いニオイ	臭気強度 4
~40.0ppm	強烈なニオイ	臭気強度 5

◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

○女子トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所

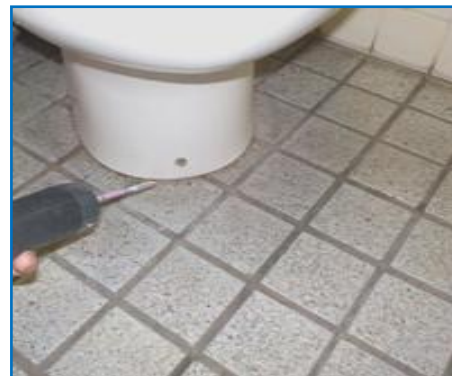
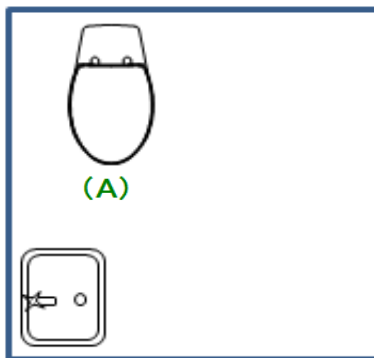
測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
和便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

○多目的トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所

測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
洋便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

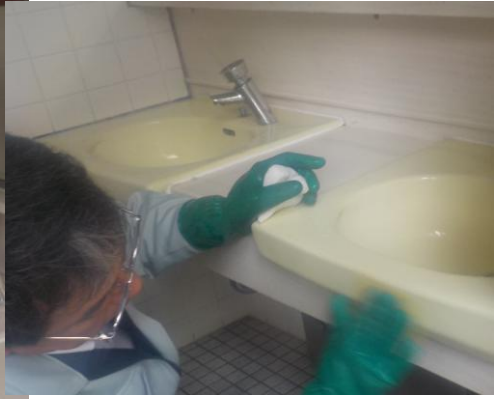
◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

○日常清掃前



○日常清掃のレクチャーとフォローアップ清掃



○フォローアップ清掃 前後比較



※トイレのお医者さんとは、

トイレのお医者さんとは、トイレルーム内で発生する問題やその原因を調査・診断し、施設にあった改善策を見極め、提案改善する能力を持ったトイレのスペシャリストです。